# 遠賀川圏域大規模氾濫減災協議会

第10回協議会

会議資料

令和6年5月23日

# 今までの協議会・幹事会の開催状況について①

協議会規約 第8条5項に基づき、幹事会の検討結果等については、協議会へ報告する。

#### 協議会・幹事会の開催状況

- ●H28. 5. 23 第1回推進協議会
  - •協議会設立
- ●H28. 8. 4 第2回推進協議会
  - ・「遠賀川の減災に係る取組方針」策定
- ●H29. 5.29 第3回推進協議会
  - •会議名称変更(水防法改正に伴う)
  - ・二級河川の追加(水防法改正に伴う)
- ●H30. 5.21 第4回減災協議会
  - ・取組方針を改定(ニ級河川追加)
- ●R1. 5.27 第5回減災協議会
- ●R2. 5.25 第6回減災協議会

- ●R3. 5.26 第7回減災協議会
  - •取組方針の総括
  - ・新たな取組方針策定(次期5か年)
- ●R4. 5.16 第8回減災協議会
- ●R5. 5.25 第9回減災協議会

今までに

幹事会 20回 協議会 9回 実施

4

# 今までの協議会・幹事会の開催状況について②

# 第20回幹事会(令和6年4月25日) 意見交換 テーマ:減災に係る取り組み状況の事例報告(ハード面・ソフト面)

▶ 令和5年度の遠賀川河川事務所及び各自治体のハード面(掘削・築堤工事、樋門の無動力化等)ソフト面(水防災学習、タイムラインに基づく訓練、ハザードマップ見直し等)の取り組み状況について、紹介を行いました。



# 今までの協議会・幹事会の開催状況について③

排水機場の運転調整検討部会 第7回ワーキング(令和6年4月25日) テーマ:排水機場の運転調整の地元への事前説明について

- ▶ 前回までのワーキングで、排水機場の運転調整が必要であることは理解できるが、地元住民への事前説明が重要!!
- ➢ 河川の水位が高いままであると、堤防決壊のおそれが高まることをイメージしていただくための映像を作成し、意見交換を行う。



堤防の下に水の 通り道ができ、沈下する

川の水が堤防に

浸透して崩れる

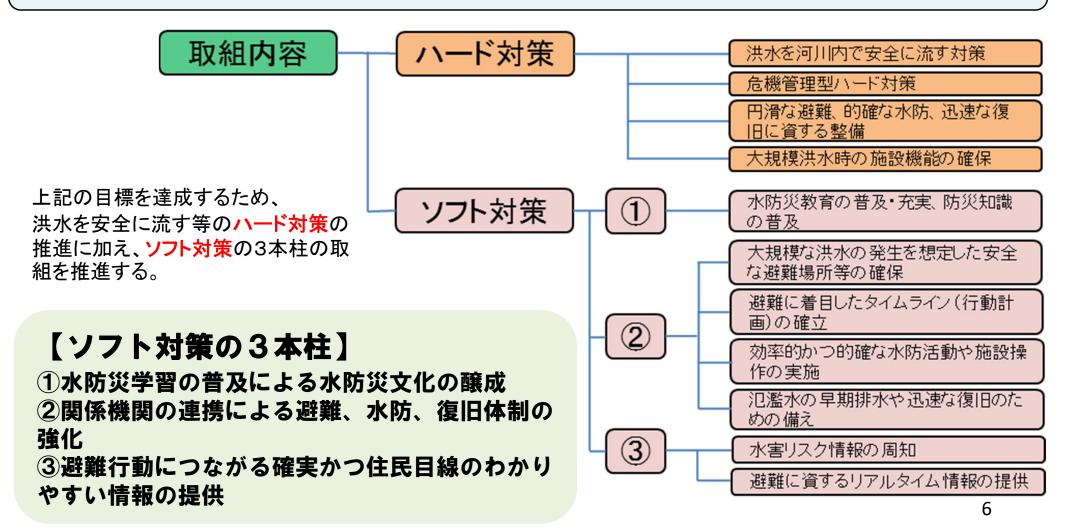
# (1) 減災にかかる取組方針

# 遠賀川圏域の減災に係る取組方針について

#### 遠賀川圏域の減災に係る取組方針(概ね5年間で実施する取組)

#### 【5年間で達成すべき遠賀川の減災のための目標】

これまで経験したことのない大規模な洪水の発生に備え、関係機関が連携してソフト対策と ハード対策を一体的かつ計画的に推進し、自助、共助、公助のバランスのとれた防災・減災社 会の構築を図り、人命を守り、社会経済的被害の最小化につなげることを目標とする。



# 遠賀川圏域の減災に係る取組方針について

### 1)ハード対策の主な取組

- ■洪水を河川内で安全に流す対策 ■危機管理型ハード対策
- ■円滑な避難、的確な水防、迅速な復旧に資する整備 ■大規模洪水時の施設機能の確保

## <u>2)ソフト対策の主な取組</u>

#### ①水防災学習の普及による防災文化の醸成

- ■水防災教育の普及・充実、防災知識の普及
- ・水防災学習を担う人材の育成のための講習会等を実施
- ・小・中学校における水防災教育の促進
- ・地域における水防災学習会等の実施促進
- ・住民団体と連携した防災意識の啓発、防災知識の普及

#### ②関係機関の連携による避難、水防、復旧体制の強化

■大規模な洪水の発生を想定した

#### 安全な避難場所等の確保

- ・想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定を前提として、避難場所、避難 経路等の避難計画を検討し体制を整備
- ・広域避難を視野に入れた市町村間の連携に関する方策を検討し体制を整備
- ・要配慮者利用施設における避難計画の作成

#### ■避難に着目したタイムライン(行動計画)の確立

- ・実洪水を踏まえたタイムラインの検証と必要な見直し
- ・避難指示等の発令に着目した水害対応タイムラインの作成を検討
- ・首長等が参加したタイムラインに基づく実践的な訓練(ホットライン訓練)の実施

#### ■効率的かつ的確な水防活動や施設操作の実施

- ・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施
- ・氾濫リスクの高い箇所の水防団等との合同現地確認の実施
- ・効率的かつ的確な水防に資する情報の充実に向けた検討
- ・水防工法等に関する訓練や学習会等の計画的な実施
- ・樋門等の操作情報のリアルタイムでの共有

#### ■氾濫水の早期排水や迅速な復旧のための備え

- ・氾濫水を迅速に排水するための緊急排水計画の検討、策定
- ・堤防決壊時の応急復旧の図上訓練の実施(交通切り替えを含む)

#### ③避難行動につながる確実かつ 住民目線のわかりやすい情報の提供

#### ■水害リスク情報の周知

- ・想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定の公表
- ・想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定の時系列情 報の公表
- ・想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定を前提とした避難行動に直結するわかりやすいハザードマップの作成、 公表
- ・要配慮者利用施設における避難訓練の実施
- ・洪水ハザードマップや防災情報の理解促進のための学習会、 広報活動等の実施
- ・想定浸水深や避難場所の位置を街中に表示する「まるごと まちごとハザードマップ」の整備
- ・洪水ハザードマップを活用した自主防災組織等による避難 訓練の実施
- ・共助の仕組みの強化(高齢者の避難行動の理解促進に向け た取り組みの実施)
- ・住民1人1人の避難計画・情報マップの作成促進

#### ■避難に資するリアルタイム情報の提供

- ・切迫性が伝わる情報内容、提供方法の検討、必要な見直し
- ・迅速かつ的確な防災体制が図れるよう、洪水時における情報提供(ホットライン)を構築
- ・多様な情報提供媒体(SNS、防災無線、エリアメール等)を活用した、幅広い年代の方々へわかりやすい情報の 提供
- ・報道機関等を通じて視覚的に切迫感が伝わる河川カメラ映像等の情報提供の推進 -

# (2) 減災にかかる取組状況 【令和5年度取組総括】

# ①ハード対策の取組

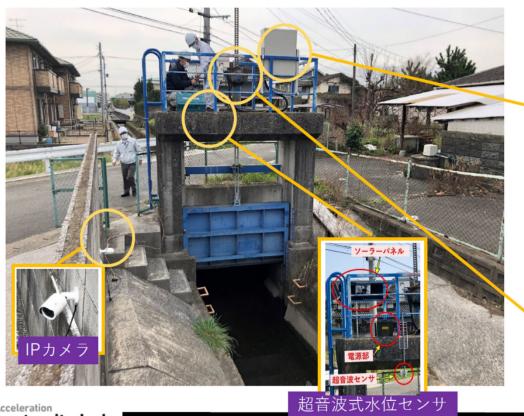
# ハード対策の取組

- 流下能力の確保(堤防の整備・河道の掘削等) 【遠賀川河川、福岡県】
- ・氾濫リスクが高い場所のリアルタイム情報を把握するため、水位計や河川カメラ等の整備 【福岡県】
  - ※ 遠賀川河川・・・令和2年度までに水位計20箇所、簡易カメラ10箇所設置】
- ・操作人による操作を必要としない樋門の無動力化の推進

【直方市・・・樋門の遠隔制御システム検証】 【遠賀川河川・・・無動力化(フラップ化)】

・市町村庁舎等の防災拠点施設等の機能確保を図るための耐水化等の検討、 実施 【対策済: 7自治体 対策不要: 8自治体】

# 樋門の無動力化の推進(直方市・遠賀町の事例)





# 樋門ギアユニット

## 知古柳原樋門 (直方市)

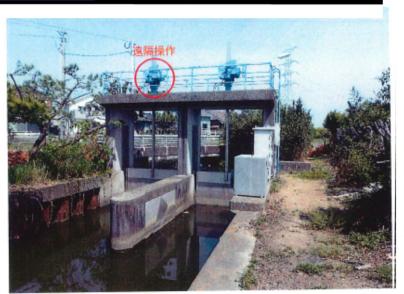


遠隔操作画面

※ 直方市より資料提供

# Nogata city Lab





## 平田川井堰 (遠賀町)



遠隔操作画面

※ 遠賀町より資料提供

# 水位情報のリアルタイム把握(直方市の事例)







スマートフォンでの閲覧



執務室でのモニタリング

地点表示

一覧表示

# 監視、操作の省力化(遠賀町の事例)

## 簡易監視カメラ、樋門・樋管の半電動化による操作の省力化

- リース契約により初期投資や管理のコスト、 維持管理の手間を削減。
- ・出水期間中のみの契約で費用を縮減。





- 市販の電気ドリルを利用できる半電動化により 操作の労力を減少。
- ・複数の操作用のハンドルを運ぶ手間も削減。





# 2ソフト対策の取組

# 水防災学習の普及による水防災文化の醸成 ~水防災学習プログラム~

・水防災教育を担う人材の育成のための講習会等の実施

【飯塚市・・教職員向け講習会】 【福岡県・気象台・・・防災士養成研修】 【遠賀川河川・・・HUG講習会】

・小・中学校における水防災教育の促進

【全構成機関にて実施】

・地域における水防災学習会等の実施促進

【全構成機関にて実施】

・住民団体と連携した防災意識の啓発、防災知識の普及

【遠賀川河川・・・河川協力団体と連携し防災講演実施】 【飯塚市・・・地域イベントでの防災ブースの設置、啓発】

# 関係機関の連携による避難、水防、復旧体制の強化 ~水防災学習プログラム~

・要配慮者利用施設における避難計画の作成

【全市町村にて作成中】

・実洪水を踏まえたタイムラインの検証と必要な見直し

【飯塚市、遠賀川河川】

・首長等が参加したタイムラインに基づく実践的な訓練(ホットライン訓練)の 実施

・氾濫リスクの高い箇所の水防団との合同現地確認の実施

【全市町村、福岡県、遠賀川河川】

・効率的かつ的確な水防に資する情報の充実に向けた検討

【全市町村、福岡県、遠賀川河川】

・水防工法等に関する訓練や学習会等の計画的な実施

【全市町村、福岡県】

# 避難行動につながる確実かつ住民目線のわかりやすい情報の提供

・氾濫水を迅速に排水するための緊急排水計画の検討、作成

【遠賀川河川・・・全体15箇所作成完了】

・想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定を前提とした避難行動に直結するわかりやすいハザードマップの作成、公表

【ハザードマップ見直し・・・北九州市、嘉麻市、岡垣町、鞍手町、桂川町、福智町】

【R6ハザードマップ見直し予定・・・飯塚市、糸田町】

・多様な情報提供媒体(SNS, 防災無線等)を活用した、幅広い年代の方々へわかりやすい情報の発信

【全構成機関にて実施】

# 令和5年7月10日 午前9時ごろ

添田町桜橋右岸(彦山川25k000付近) で護岸崩落発生

# 水害リスク情報の周知・避難に資するリアルタイム情報の提供(事例)

# 令和5年7月10日 彦山川出水時のホットライン (遠賀川河川事務所長 → 添田町長)

#### 4時30分

添田水位観測所で避難判断相当水位(レベル3)に到達したことを伝達

#### 6時28分

・添田水位観測所で氾濫危険相当水位(レベル4)に到達したことを伝達

#### 8時43分

・桜橋右岸(彦山川25K000付近)で護岸一部<mark>崩落</mark>確認を伝達 (周辺住民の方々への避難のお願い。)

#### 9時11分

・桜橋右岸が<mark>崩落</mark>した事を伝達 (桜橋右岸川上流の護岸崩落が進行している。)



# 避難所運営ゲームを通じた防災危機管理の強化(飯塚市の事例)

#### <主要事業>

- 義務教育における防災教育カリキュラム
- 自助・共助体制の強化
- 職員防災研修・訓練
- 受援体制強化のための施策
- 防災システムの**DX**化の推進

各主要事業の中で、より避難所運営を理解しやすくするため、 避難所運営ゲーム (HUG) を用いた研修を実施

#### 避難所運営ゲーム(HUG)

避難所運営ゲーム(HUG)とは

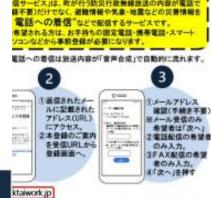
H(hinannzyo避難所)、U(unei運営)、G(gameゲーム)の頭文字をとったもの=「抱きしめる」 避難者を優しく受け入れる避難所のイメージを重ね合わせて名付けた。

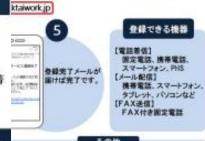
- ① 避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか。
- ② 避難所で起きる様々な出来事にどう対応していくか。を模擬体験するゲーム

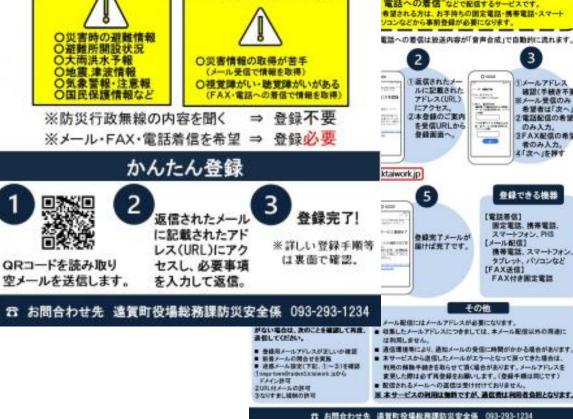


# 避難行動につながる確実かつ住民目線のわかりやすい情報の提供(事例)











#### 福智町公式ホームページ

福智町の防災情報について掲載しています。

URL http://www.town.fukuchi.lg.jp/

令和6年2月発行 保存版

取り出しやすいところに 保管してください

#### 福智町公式ライン(LINE)

福智町の防災情報などをラインで確認できます。



#### 福岡県の防災情報

福岡県の気象情報や避難指示等の発令状況、 避難所情報などが確認できます。

https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/



#### 福智町の防災情報(気象庁)

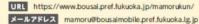
雨雲の動きや、土砂キキクル、浸水キキクル、 洪水キキクルなどが確認できます。

https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:12/lat:33.706267/ lon:130.789831/colordepth:normal/elements:hazardmap&land



#### 防災メール まもるくん(福岡県)

災害時の情報などをメールでお知らせします。 ※受信には事前の登録が必要です。※メール登録は無料です。



上記アドレスに空メールを送信し、折り返し届いたメールに従って登録してください。



#### 風水害・台風による災害.... 洪水による災害... 土砂による災害.... 地震による災害... 火災対策について・ 覚えておきたい応急手当て .......10 地域の防災対策 .......11 家族で防災について 防災対策と非常時の持ち出し品の 準備とチェック......13~14

防災情報の収集 ....... 15~16

避難所での過ごし方......17~18

要配慮者利用施設一覧 ............ 19~20

ハザードマップの見方......21

ハザードマップ ......23~33

わが家の「緊急・医療情報」

目 次

防災ハザードマップの活用方法、

警戒レベルを用いた避難情報。

避難のポイント.....

避難行動判定フロー......

はじめに・

話し合おう.....

分散避難·

避難施設・

・幹事会では遠賀町、福智町にわかりやすい防災情報発信について事例紹介をいただきました